

## 2009年度

科目名	レクリエーション実技演習							
担当教員	安田 正純							
配当	人社2・教福3		コード	13900				
開期	前期	講時	月曜日3限	単位数 2				
授業テーマ	レクリエーションスポーツの特性理解と実践体験を通してレクリエーション活動の意義を知る。							
目的と概要	現代社会が抱える生活習慣病に対する防止対策に一つの方法としての身体運動(スポーツ活動)や地域社会あるいは家族間で取り入れられるコミュニティ活動としての軽スポーツ等が行われている。中でもレクリエーション活動として取り扱われるスポーツ種目は多種多様の目的と方法で行われている。これらのことと踏まえてレクリエーションスポーツの種類や意義・特性を実践活動を通して学習し理解度を高める。							
成績評価法	受講態度、課題研究報告、での総合評価							
テキスト	配布プリント							
参考書								
履修に 当たっての 注意・助言								
講義計画								
1. 授業内容・受講方法のガイダンス 2. レクリエーションスポーツの特性・意義・種類について 3. 実技・理論 フライングディスク I 4. 実技・理論 フライングディスク2 5. 実技・理論 インディアカ 1(基本技術) 6. 実技・理論 インディアカ 2(応用技術) 7. 実技・理論 バトミントン 1(基本技術) 8. 実技・理論 バトミントン 2(応用技術) 9. 実技・理論 ソフト・バレー・ボール1(基本技術) 10. 実技・理論 ソフト・バレー・ボール2(応用技術) 11. 実技・理論 ミニバスケットボール1(基本技術) 12. 実技・理論 ミニバスケットボール2(応用技術) 13. 実技・理論 フットサル 1(基本技術) 14. 実技・理論 フットサル 2(応用技術) 15. まとめ								